

## 横浜市消防局と横浜国立大学が 消防研究に関する覚書を締結しました！

横浜市消防局と横浜国立大学先端科学高等研究院は、平成31年3月28日（木）に消防研究に関する覚書を締結しました。

横浜市と横浜国立大学は、「都市及び地域の再生・活性化に係る連携・協力に関する包括協定」（平成25年6月5日締結）において、すでに相互の協力体制が構築されています。

本覚書では、危険物や高圧ガス、火薬類等に起因する特異災害など消防に係る様々な課題解決のため、横浜国立大学先端科学高等研究院の専門性と知見を結びつけることにより、消防局の基本目標である「安全・安心を実感できる都市ヨコハマ」の実現をさらに目指します。

### 経緯

横浜国立大学は、「安全工学」や「リスク」に係る分野において21世紀社会におけるリスク対応の在り方を研究し対応策の社会実装に貢献することを目的として2014年に先端科学高等研究院を創設しました。

このたび、地域連携による社会貢献と新たな学問領域の研究フィールド拡大を進めようとしていた横浜国立大学先端科学高等研究院と、「あらゆる災害に的確に対処」、「安全・安心な暮らしのサポート」や「安全基盤の整備」といった横浜市消防局の施策実現に向けた方向性が一致したことで互いの取り組みをさらに発展・加速させる「契機」として覚書を締結しました。



<写真 左から>

横浜市消防局 局長

高坂 哲也（たかさか てつや）

横浜国立大学長・先端科学高等研究院長

長谷部 勇一（はせべ ゆういち）

### 覚書の概要

#### 1 災害の原因究明に関すること

横浜国立大学は、市内で発生した火災の原因や危険物・高圧ガス等の災害原因究明に関して、中立的立場で調査方法や分析結果について協力・助言を行います。

#### 2 消防活動に関すること

横浜国立大学は、危険物・高圧ガス・火薬類等に起因する特異災害に対応するための消防隊活動等について協力・助言を行います。

#### 3 学術調査・研究に関すること

横浜市消防局は、横浜国立大学が行う調査・研究のため消防局が保有する情報、人材及び資材の提供について、積極的に協力します。

※平成31年3月28日に行った覚書締結式の写真提供が可能ですので、ご希望の際は下記までご連絡ください。

お問合せ先

消防局保安課長 三枝 浩也 Tel 045-334-6621